

9月定例会

[9月5日~8日]

豊富町議会からのお知らせ

決算特集	2
議会が町のコトチェック	6
一般質問	8
議会の出前懇談会	10
議会レポート	14
高校生の声、中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます

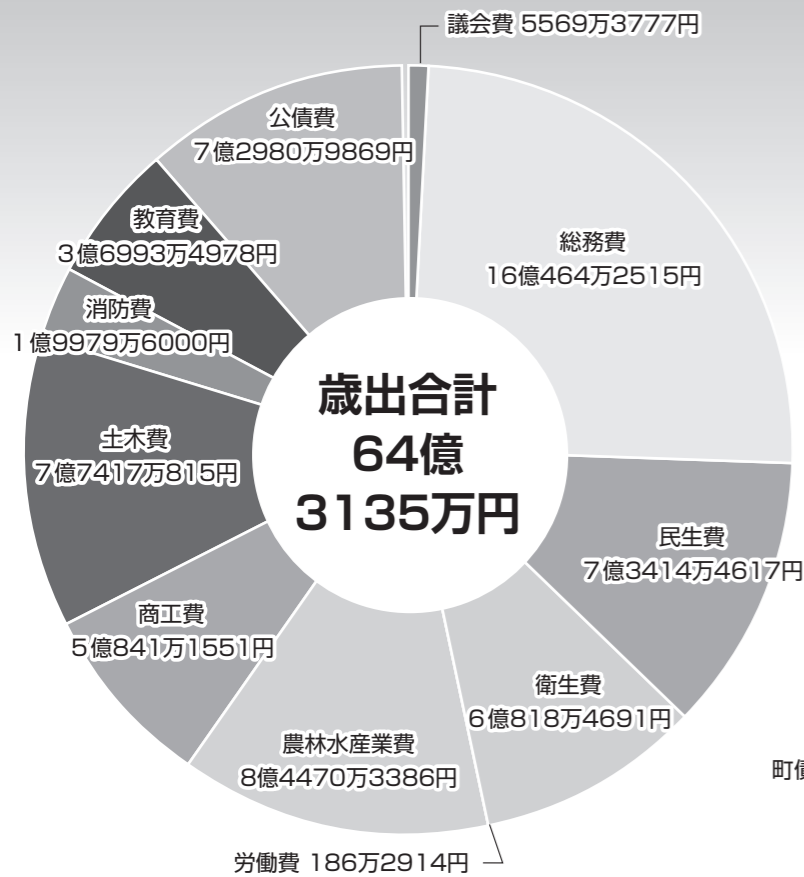


議会 とよとみ

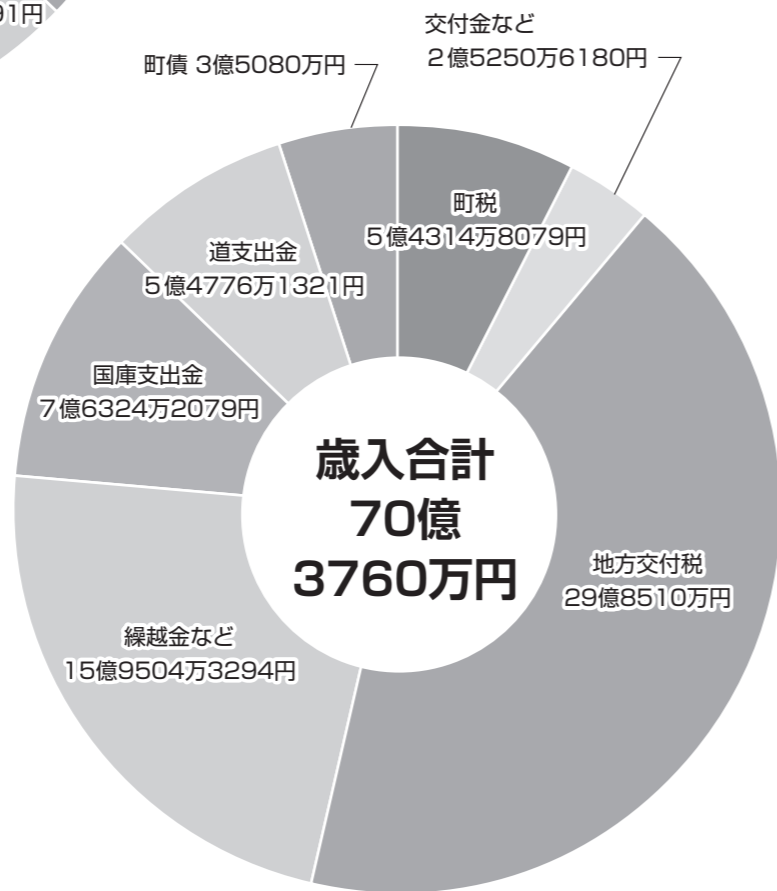
豊富町議会広報誌



「神の使い白い鹿」 撮影者：能登屋将宏さん



令和4年度 一般会計決算の内訳



令和4年度一般会計決算額は
歳入が70億3,760万953円
歳出が64億3,135万5,113円
歳出歳入差引額が6億624万
5,840円で、黒字決算となりました。

用語解説

【歳入】
総務費▼役場の維持管理、地域振興などに関するお金
民生費▼保育園、児童手当、高齢者、障がい者福祉などに関するお金
衛生費▼ワクチン接種、ごみ処理などに関するお金
土木費▼道路整備や除雪などに関するお金
公債費▼町債の返済に関するお金

【歳出】
町税▼住民税や固定資産税などの税金
地方交付税▼自治体の規模や人口に応じて国から交付されるお金
国庫・道支出金▼事業に対して国や北海道から補助されるお金
町債▼事業を行うために借りたお金

令和4年度 一般会計 決算 64億3,135万5,113円を支出

令和3年度より約2億9,721万円の増

9月定例会のあらまし

令和5年9月5日から9月8日までの4日間において、9月定例会が開催されました。

一般質問では、1名の議員が登壇し、町内の公園の設置について具体的な時期を示すよう町長へ質問を行いました。

町長から提案された1件の条例改正、1件の規約変更、6件の補正予算案、2件の選任同意、3件の報告のほか、議員から提出された1件の条例改正、3件の意見書案については全て原案可決されました。

また、9件の令和4年度決算の認定については、予算決算常任委員会に付託され、全て認定されました。

このページでは、認定された決算についてご紹介します。

会計名	歳入(収益)	歳出(費用)	差引額
一般会計	70億3760万953円	64億3135万5113円	6億624万5840円
国保事業会計	6億3624万3976円	5億8554万3384円	5070万592円
後期高齢者会計	6338万9122円	6221万1389円	117万7733円
国保診療所会計	6億1462万6111円	5億5403万3719円	6059万2392円
簡易水道事業会計	1億8120万2014円	1億5751万9365円	2368万2649円
下水道事業会計	2億4718万4909円	2億4183万3349円	535万1560円
介護保険会計	5億679万6405円	4億8683万4917円	1996万1488円
介護サービス会計	737万5801円	678万4429円	59万1372円
ガス事業会計	5945万1755円	5401万778円	544万977円
合計	93億5387万1046円	85億8012万6443円	7億7374万4603円

こちらをご覧ください！

第3回議事日程

1日目 

2日目 



決算審査

決算審査とは？

町の予算は町長から提出された予算案を議会で審査し議決されますが、その予算がどのように使われ、町へどのような効果が得られたのかを調べるため、議会では決算についても審査を行います。

このページでは、決算審査中に議員から町へ質問された内容をご紹介します。



▲火・水・金9時-17時(12時-13時を除く)、月・木9時-21時(12時-13時、17時-19時を除く)において100円ジムが予約なしで利用できます。

共同福祉施設管理運営負担金

労働費

共同福祉施設の利用状況は？

千葉議長 共同福祉施設内に運動器具を設置して100円ジムを運営しているが、町民の健康増進に向けた施設利用促進を周知するべき。

商工観光課長 運営当初より利用回数は増えているが、同じ人が利用している頻度が高く幅広い層で使われているわけではない。町民に広くPRできるような取り組みを検討する。

新型コロナウイルス対策事業

その他

コロナ交付金を使用した事業の今後の対応は

小笠原委員長 新型コロナウイルス感染対策に係る交付金を使い運用している事業もあるが、5類に移行し、補助金が交付されなくなった際はどのように対応していくのか。

副町長 コロナに限らず電気料金や物価高騰など様々な問題がある中で、住民生活や地域産業が困難な状況になった場合は町として対応を考える。

豊富消防団運営経費

消防費

消防団の充足率は

千葉議長 現在の消防団員の人数で消火活動や演習に支障はないか。

消防主幹 年間行事については現在の人数でこなしているが定員は満たしておらず、サイレンが鳴った際に団員全員が出勤できるわけではないため、火災の規模によっては人は足りなくなる。



▲毎週月曜日のお昼に音楽を流し戸別受信機の動作確認を実施しています。

防災行政無線戸別受信機設置事業 **総務費** 地区における戸別受信機の設置状況は

小笠原委員長 地区に住んでいる町民宅への設置が進んでいないが、どのような状況なのか。

危機対策係長 全ての地区ではないが、一部地域に電波が受信できない場所があり、それにより56世帯ほど設置に及んでいない。そのような場所では、防災メールを発信して情報を届けるようにしているが、今後は、戸別受信機に限らず様々な方法で情報伝達ができるよう検討する。

予算決算常任委員長の審査報告

予算決算常任委員長 **小笠原 照美**



令和4年度決算においては、新型コロナウイルス感染症の影響は小さくなり経済活動が活発化するなか、ウクライナ情勢や円安等の影響で、燃油をはじめ様々な物価が高騰し、人口の減少による働き手不足、所得環境の悪化など、地方自治体に対する経済環境はますます厳しい状況下にあります。

今後も税や、使用料負担の公平性を保ち、適切な財源の確保に努められ、行財政の効率的な執行により、健全財政が堅持されますとともに、議会との対応を密にし、町民の付託に応えるため、より一層の努力を期待するものであります。

民生委員活動事業

民生費

民生委員の担い手確保を

千葉議長 新たな民生委員の担い手を確保するため、民生委員の勉強会を開催するなど対応が必要である。

町民課長 平均年齢が上がっていることもあり、中には続けていくのも難しいといった声も一部聞いている。現在の民生委員を交え、早い段階で後任の方へ声掛けをするなど対応し、次の任期の更新はスムーズに行えるよう努める。

有害鳥獣駆除委託事業

農水費

有害鳥獣駆除の拡大に向けた対策を

大島委員 アライグマやエゾシカの出没が多くなっていることから、駆除の拡大のためハンターの待遇を良くするべき。

町長 町だけでなく国からの支援もいただきながら進めている事業であるが、有害鳥獣による農作物への被害は多くなっているため、ハンターの待遇やその他対策については新年度に向けて検討する。



町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重に審議が行われます。

「豊富町はどのくらい？ 私たちの税金はどのくらいに使われているの？」

委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。

実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

豊富町監査委員の選任同意について

（内容） 監査委員に関する条例第2条の規定に基づき、監査委員の定数を2名としているところ1名が欠員となっているため、新たに選任するもの。

任期は令和5年10月1日から令和9年9月30日までの4年間とする。

任期は残任期間ではないのか

任期中途での辞任による欠員であったが、前任者の残任期間をお願いするものではないのか。

識見を有するもののため新たな期間で選任する

監査委員は独任制であり、また、今回選任する監査委員については、識見を有するもの（識見監査委員）のため残任期間は関係なく、新たに4年間任期を務めることとなる。

新型コロナウイルスワクチン接種状況について

（内容） 令和5年6月26日より令和5年8月28日まで12歳以上を対象にワクチン接種（春開始接種）を実施。実施期間中は集団接種を1回、個別接種を9回実施した。

ワクチンは廃棄しているのか

新型コロナウイルスが5類に移行したことなどにより、ワクチン接種をしない人が増えてきていると思うが、ワクチンの余剰分が発生した場合、当町では廃棄するなどの対応を行ったのか。

廃棄はしていない

接種率は100%ではないため余剰分は発生しているが、ワクチンには使用期限があるため廃棄はまだしていない。

豊富町空家等解体撤去事業補助金

（内容） 豊富町空家等解体撤去事業補助金の申請が1件あったため、一般会計補正予算として50万円を計上。

当初予算で事前に補助金を計上するべき

町民から申請があつてから補正予算を計上すると補助金を交付するまでに時間がかかるため、当初予算で計上し、迅速に補助金を交付できるように対応するべき。

今後は前年度の実績を踏まえ年度当初から計上する

補正予算を待っている間は時間がかかるため、今後は前年度の実績も踏まえ、年度当初から予算を計上し、迅速に対応できるように努める。

豊富町内における風力発電事業計画について

（内容） 豊富町、稚内市、猿払村を事業実施想定区域とする「（仮称）宗谷丘陵南風力発電事業計画」について報告するもの。

風力発電で作られた電気は町内に供給されるのか

今回新たに計画された風力発電事業により作られた電気は町内に供給されるのか。

風力発電によって作られた電気は町内に直接流れない

今回の新たな事業計画においても、現時点では豊富町に直接供給されるような仕組みにはなっており、緊急時においても同様である。

環境影響調査等を徹底しよう

事前の住民説明会等では報告されておらず、風車が設置されてか



調査を徹底していただくようお願いする

設置後に電波障害等が起り町民の生活に支障をきたさないよう、関係機関には環境影響調査を徹底し、住民説明会を行うようお願いする。

簡易水道事業会計

水道料金改定の見通しは？

漏水が多く、町民のみならず職員も通常業務に影響が出ている。水道料金の改定について今後どのように考えているのか。

将来的には検討していきたいかなければならない

ライフラインの故障は町民への影響が大きいため、将来に向けて検討していかなければならないと思うが、現在は物価高騰などにより町民の負担が大きいため、今すぐ取り組むタイミングではないと考える。

議会とよとみ表紙写真募集中！

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集します。ご応募いただいた中から選定し「議会とよとみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております！

応募資格 豊富町の写真を撮影した方

募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影した写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人・子どもの写真や、心癒される風景写真などお待ちしております！
写真サイズはできるだけ大きく、JPG形式をお願いします。

募集期間 随時募集

応募方法 下記アドレスに、件名「議会とよとみ表紙写真」と記入し、本文にメッセージと連絡先（住所、氏名、電話番号）を記入の上、写真を送付してください。
gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp



竹中 隆浩 議員

問 公園設置に係る協議会の設立を

町長 協議会を立ち上げ検討する

議員 佐々木誠議員も前町長の時代から公園の必要性を訴えており、長きにわたり議論されていたと思いますが、一歩ずつ前進出来たことを感謝申し上げます。

町長 議員ご指摘のスピード感を持って、協議会で取りまとめられたご意見、ご要望を参考に、町としての素案を作成し町議会の皆様のご意見も伺いながら、執り進めてまいりたいと考えております。

答 公園につきましては、竹中議員より令和5年6月定例会において一般質問をいただき、また8月9日に、豊富保育園父母の会よりご要望をいただいているところであります。現在、町としましては様々なご意見を伺うため、協議会を立ち上げ検討したいと考えており、協議会委員の人选を進めているところであります。

議員 公園は学生から子育て世代、お孫さんのいる方など多くの町民が求めているため、スピード感を持って検討していただくことを6月定例会の一般質問においてお願いしたところですがその際に再々質問で伺った公園設置に係る町主体の協議会の設立について明確な答弁をいただいていないので、再度質問します。

PICK UP

平成 29 年 6 月に開催された第 2 回定例会で、佐々木誠議員が「児童公園の設置について」一般質問をしておりますので、一部ご紹介します。



佐々木 誠
定住支援センターはサークル活動や各種検診、図書室利用、カラオケ等で利用されており、町民が様々な形で利用し訪れる豊富町の中心施設となっております。日頃、定住を利用されている子育て中のお母さんたちから、定住の裏に児童公園があれば、定住を利用するときに屋内だけでなく外で遊ばせることができ

町長 定住支援センター裏の児童公園の設置のご要望につきまして、施設の利用拡充や、子育て支援という意味からも必要と考えますので、施設の運営に関係する方やお子さんと一緒にご利用される保護者の方のご意見を伺い、冬期間の管理の方法も重ね合わせながら前向きに検討します。

答 今後、協議会で検討されると思いますが、予算や遊具の設置位置など公園設置に係る計画について伺います。

また、協議会のスケジュールについては、9月の中旬には第1回の協議会が開催できるように進めていき、協議会の状況にもよりますが、今年度中には公園の構想についてまとめ上げ、議員の皆様にご提案できたらと思います。

定住が利用しやすくなるとご意見を聞きしています。

定住支援センター裏の空き地の有効利用と同センターの利用拡大を図り、子どもたちが外のびのびと遊べる児童公園の設置を検討いただきたく、町長のお考えを伺います。



議員が町政を問う

一般質問

一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。

今回は1名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

3番 竹中 隆浩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9

・公園について

一般質問の全文が記載されている会議録は、出来上がり次第HPにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。



HPはこちらから→
(議事結果等一覧)



魅力のある公園づくりへ



豊富保育園父母の会より議会の出前懇談会にご応募いただき、「子どもたちが集う魅力ある公園を!」をテーマに懇談会を行いました。

■開催日 令和5年7月10日
■参加議員 千葉久、竹中隆浩、小笠原照美、水戸部正博、佐々木政義、鎌倉和雄

公園の設置について
一般質問をしました!



私が質問しました!/
3番 竹中隆浩 議員

6月定例会・9月定例会で、町民の憩いの場の創出を求めた公園の設置について町長へ伺いました。

6月定例会では「公園のあり方や、定住支援センターへの一元化については様々な意見があるため、多くのご意見を伺い検討する。」との回答を得られました。

6月定例会の一般質問の詳細は議会とよとみ244号を、9月定例会での一般質問の詳細は本号P9をご覧ください!

こちらをご覧ください!
【議会とよとみ244号】



議会の出前懇談会募集中!

豊富町議会では、町民皆様の団体やグループ等の申し出により意見交換し、議会活動に反映させることを目的とした「議会の出前懇談会」を開催しております。豊富町に対する皆様のご意見を、ぜひ議員へお聞かせください!

こちらをご覧ください!
【議会の出前懇談会】



▶豊富保育園父母の会との議会の出前懇談会の様子

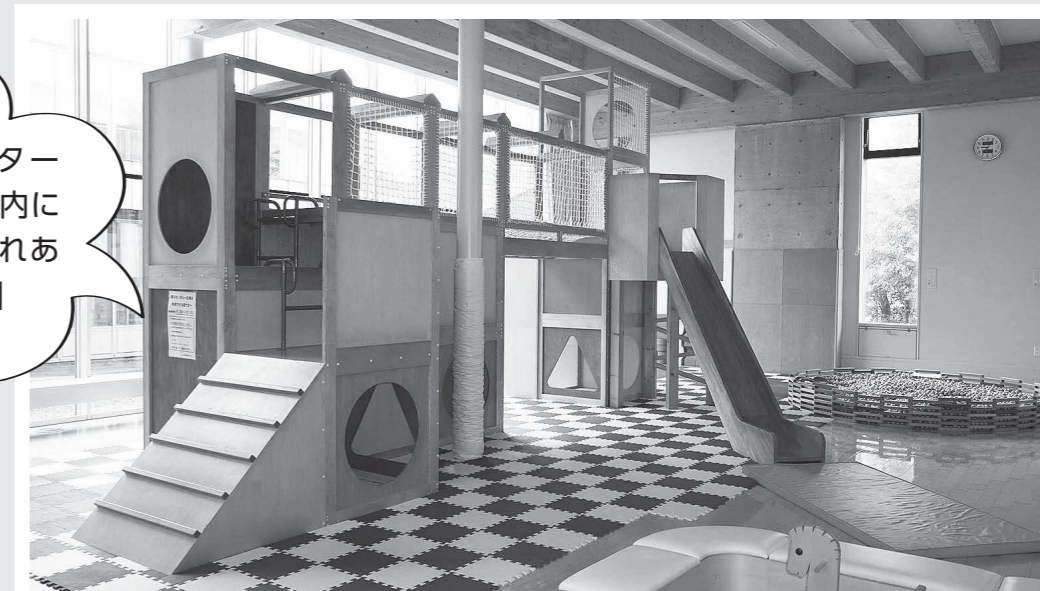


豊富町の公園の現状は?

遊具を伴う公園は、遊具の経年劣化により次々と撤去され、現在では1町内団地、4町内団地、自然公園内の3カ所のみとなっています。

また、定住支援センター「ふらっと★きた」には、室内遊具の「ふれあい広場カンガルー」があるほか、外には子どもが裸足で走り回れる人工芝を設置しています。

▶定住支援センター「ふらっと★きた」内にある室内遊具「ふれあい広場カンガルー」



◀自然公園に設置されている遊具





子どもたちが集う魅力のある公園を！

ここでは、懇談会の中で保育園父母の会の皆様から出されたご意見を一部ご紹介いたします。

一か所に 大きな公園を！



小さな公園を町内に点在させるのではなく、定住支援センター裏に大きな遊具を一つ作れば、天気の良い日にはたくさん遊べるほかに、施設内にはトイレもあり、雨が降れば室内で遊べて、利用しやすいと思います。



自然は 豊かだけど...

自然公園は自然が豊かで素晴らしいですが、熊の目撃情報もあるため奥の遊具まで遊びに行くには怖くて利用しづらいです。



人工芝だけ じゃなくて遊具も！

定住支援センターの裏に人工芝を張っていますが、子どもが遊ぶには人工芝だけでは不十分なので、遊具があればもっと楽しめると思います。



外でも 遊んでほしい！

なるべく外でも元気に遊んで体力をつけてほしいですが、公園がないので町外に行くことが多いです。

人気のある公園ができれば、豊富町の小さな観光名所にもなると思います。



年齢に 合わせた遊具を！

大きなお友達がいると遊べない子どもたちもいるので、年齢に合わせた遊具を作してほしいです。



古い遊具の ままだと危険...

遊具が古いままだと、遊具を大切にしようという気持ちが薄れ、危険な遊び方をする子どももいます。子どもたちが安心して遊べる遊具の設置をお願いしたいです。



小笠原議員 [感想]

現状の豊富町は、公園の遊具が老朽化し、子どもたちの安全を考えて取り外し等が行われてきましたが、公園の遊具を無くすという事は、公園の安全性を高めるだけではなく、同時に子どもたちの遊び場を奪うことになると思います。大人には、子どもたちの安全のため工夫をこらす義務はあっても、子どもたちから遊び場を奪う権利はないと思いますので、老朽化した遊具をすぐ取り外すのではなく、事故が無いよう取り換えるなど、子どもたちの遊び場を守っていく必要があると、父母の切実なご意見を伺い痛感いたしました。

竹中議員 [感想]

公園は子どもの遊び場であり町民の憩いの場であります。「子供たちが集う魅力ある公園」をテーマに父母の会の皆さんの生の声を聴きました。

町内には子どもの遊び場がなく、町外へ行きたいが交通手段もない。また、公園がないため子どもや保護者の交流ができないなど、当事者でなければ分からないことがありました。

子どもは地域の宝です。今回の懇談会で改めて公園の必要性を感じましたので、今後も行政に訴えていきたいと思っています。

議会レポート

[参加議員 計5名]

- ・千葉久・鎌倉和雄
- ・竹中隆浩・水戸部正博
- ・佐々木政義

議会広報研修会に参加しました!



8月17日に札幌市で行われた、議会広報研修会に5名の議員が参加してまいりました。

一般社団法人自治体広報広聴研究所 代表理事・広報アドバイザーの金井茂樹氏を講師に迎え、「伝わる議会の編集ポイント」と題して講演を行ったほか、研修会の後半では広報クリニックを開催し、今年度は、当別町、共和町、比布町、上川町の広報を用いながら、誌面のレイアウトや写真の配置などに対して具体的なアドバイスが行われました。

町民の皆様が読みやすく親しみやすい議会広報誌となるよう本研修で学んだことを議会とよみに活かし、多くの方に議会の活動が広く伝わるよう情報発信に努めてまいります。



議会レポート

[参加議員 計6名]

- ・千葉久・鎌倉和雄
- ・竹中隆浩・小笠原照美
- ・水戸部正博・佐々木政義

町議会議員による高校生議会事前サポート授業を実施しました!



7月21日に行われた、「町議会議員による高校生議会事前サポート授業」に6名の議員が参加してまいりました。

この授業では、9月13日開催の「高校生議会」を円滑に進めるため、高校生と議員が事前に交流を行い、質問内容を一緒に考えながら質問通告書を作成したほか、授業の後半では議員が町執行部役を、生徒が議員役を務めて一般質問の模擬練習を行いました。

実際に開かれた高校生議会の様子は、次号の議会とよみ246号でご紹介いたします。

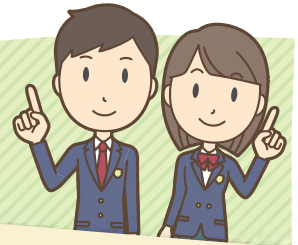


＼ 高校生の声 ＼

豊富高校2年生

増田 莉子さん

豊富町を住み続けたい 町にするために



自然豊かな豊富町。温泉地区の地下には、まだ273年分の天然ガスが埋まっており、これからどんどん進んでいく風力発電もあり、自然豊かな豊富町から自然が豊かでエネルギーに満ち溢れた豊富町になりつつあると思います。しかし、不満な点も少しあります。

一つは、生活必需品を買えるお店が少ないことです。これについては、人口が増えたらお店が増えると思うので、今後の豊富町に期待したいと思います。

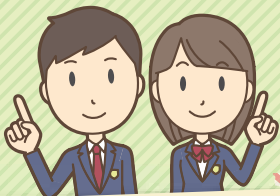
二つ目は冬になると歩道の雪が多すぎて歩きづらくなることです。国道の歩道はよく除雪されていて歩きやすいのですが、道道・町道になるにつれて除雪が間に合っていないと思うことが多々あります。1月に入ると車道を歩かなければならない日もあります。車の通りが少ない道路であればなんとかなるのですが、車の通りがそれなりにある道ではスピードを出している車も見かけます。危険なので、もう少し歩道にも目を向けてくれたらと思います。

＼ 中学生の声 ＼

豊富町に一言！

豊富中学校2年生

岳上 晃己さん



私は、長い間豊富町に住んでいます。町民だからこそ気づいた良いところや足りないなと思ったことを紹介したいと思います。

まず、良いと思ったところは、自然が豊かなことです。

湿原センターでは、季節によって様々な花を見ることができます。6月下旬頃にはエゾカンゾウが咲き、エゾカンゾウの花期が終わるとノハナショウブやタチギボウシなどの紫色の花が咲き始めます。他にもたくさんの花が咲いており、きれいなのが豊富町の良いところだと思います。

次に、物足りないと思ったところは、公共施設が少ないところです。スポーツセンターを使おうと思っても両面使われていることが多いので、増やしてほしいと思います。公共施設を増やせば、町民の交流の機会を増やせるので、よりにぎやかな町になると思います。



議会とよみ244号の訂正とお詫び

議会とよみ244号の内容に一部誤りがございました。

P16「高校生の声」に「定住には映画の貸し出しや勉強スペースがあります」と記載がありますが、定住支援センターでは映画の貸し出しは行っておらず、定住支援センター内のDVD鑑賞コーナーにて映画を視聴できることとなっておりますので、お詫びして訂正申し上げます。

次回定例会は

12月です

(6月中旬開催予定)

議会を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか。どんなまちづくりを考えているのか。今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよみ 第245号

発行日/令和5年11月1日

発行責任者/議長 千葉 久

編集/広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806